

開催日時 平成 29 年 8 月 23 日 19 時～

開催場所 北方会館 会議室

戸田・あおみ・矢作建設共同企業体

リニア中央新幹線中央アルプストンネル工事に伴う現場事務所、宿舎建設についてのご説明(第2回)

次 第

1. 前回の説明会での質疑応答について
2. 事務所平面レイアウト(案)他

連 絡 先 : 戸田・あおみ・矢作特定建設工事共同企業体 中央アルプストンネル作業所

所長 戸田 一生

主任 矢部 和幸

事務 寺島 朝教

TEL 0265-48-5891

主な質疑内容

- Q 1. 事務所の連絡先等も記載されていないので分かるようにしてほしい。
- A 1. 連絡先等は改めてお知らせいたします。
- Q 2. 車両の出入りについて説明してほしい。
- A 2. J Vの車両は当面は連絡車 5 台程度の出入りを考えています。準備工については協力会社が未定のため車両数については分かりません。トンネル工について 1 0 台程度の車両の出入りがあると思います。
- Q 3. 敷地への出入りは北側の出入り口を使用するのか。
- A 3. 基本的に北側の出入り口で車両の出入りは行わない予定です。北側出入口は道幅も狭く車両の離合もできないのでゲートを設置、閉鎖し、車両の出入りはしないようにします。
- Q 4. 作業員によるゴミの不法投棄は困る。従事者に周知徹底してほしい。
- A 4. 地域外出身者が集まるので、統率を取り、教育指導をして行きます。
- Q 5. 川沿いの道は、歩道があるが出入り口の西側(山側)は歩道がないため、通学時間帯(7時～8時)は特に注意してほしい。
- A 5. 準備工段階で連絡車等は出入り口から西側の道を通行することもあるが、トンネルが始まれば基本的に東側の広い道を通行するように考えています。
- Q 6. トンネル完成後は、事務所はどうなるのか。
- A 6. 事務所の建物、基礎等は撤去して更地に返し、地権者にお返しします。上下水道の処置について今後、地権者と協議します。
- Q 7. 事務所敷地の生活排水、雨水等の雑排水は具体的にどうするのか。
- A 7. 下水は配管を敷地内に引き込み、下水道へ放流し処理します。雨水は敷地内の排水系統を利用し現在の流末に放流するので変わりはありません。
- Q 8. 地域の住民と問題がないように法を遵守し、また社会貢献に努めてほしい。
- A 8. 法遵守はもちろんのこと、祭り、地区の行事等には積極的に参加して地域貢献に努めます。
- Q 9. 苦情等の連絡窓口を設けて対応してほしい。
- A 9. 連絡窓口等を記載した案内文を回覧します。
- Q 1 0. ① いろいろな地区民の悩み、不安があるため配慮してほしい。
② 8 年間と長期に渡るため、地区の行事等には参加してほしい。
③ 北方地区の経済効果に力添えをお願いしたい。
④ 地区内には規格外(道幅が狭い等)の道路が多く、これは飯田市への要望であるが、これを機会に行政と相談して歩道の整備等、地域発展のために寄与してほしい。
⑤ 西部農免農道西側には観光農園もあり、沢沿いの道を観光バスも通行している。そのあたりの状況を 1 年を通じてよく見てほしい。
⑥ 8 年間で築いた良い関係を、工事完成後も続けてほしい。
- A 1 0 (J V) できる範囲内で行政と相談して調整をさせていただきます。
- A 1 0 (市) 本日は多くの参加があり、ありがたく感じます。安全面、地域貢献等について飯田市の立場で対応して行きます。
- Q 1 1. 具体的な建物の位置等の計画はないのか。
- A 1 1. 最終的には決まっていません。各種の申請、周辺の建物との位置関係を含めて計画中で、8 月盆頃には計画を提示できればと考えています。
- Q 1 2. 大体の位置を説明願えないか。
- A 1 2. 概略計画していますが、計画ができ次第お知らせします。
- Q 1 3. 計画ができ次第に再度説明会を開催してほしい。
- A 1 3. 計画(案)で再度説明会を開催し、連絡窓口等もお知らせをいたします。
- Q 1 4. 敷地外周は高いフェンスで囲うのか。
- A 1 4. 高いフェンスを設置するのではなく、現況と同じような(H=1.2m)のフェンスで囲うことを考えています。また、事務所にはセキュリティ対策を施すことを考えています。
- Q 1 5. 保安用に照明を設置するのであろうが、光害等が考えられるので、迷惑が掛からないように計画してほしい。
- A 1 5. 照明の向きを調整したり、カバーを付けたりして対応いたします。

以上

中央新幹線、中央アルプストンネル（松川）他 事務所について

1. 事務所設置場所－別紙参照

飯田市北方 3143 他 シチズン時計マニユファクチャリング（株）跡地
約 2,700 坪

2. 建物予定規模

元請けの事務所とその職員の宿舍

協力業者の事務所と宿舍（各賄い付き）

具体的検討は今後

宿泊予定者は全部で最大 150 人～180 人程度を予定

設置する予定の施設

- ・元請け事務所棟 1 棟 職員数 30～35 人程度の規模
- ・元請け宿舍棟 1 棟 宿泊者 30 人程度の規模
- ・協力会社（トンネル専業者）事務所および宿泊棟
2 棟 宿泊者数 50 人/棟 程度
- ・その他 ゴミステーション（物置形式扉付）
各棟共通を設置予定
- ・駐車場 150 台～

設置の有無について検討中の施設

- ・トンネル業者以外の宿泊設備 人数等未定
- ・同上用駐車場

3. 車両の駐車及び出入り予定

駐車台数

・通常

主に社員および協力会社作業員の自家用車、工事用の普通車 20 台程度、
2t 程度のトラックが数台程度駐車 合計 150 台程度

・敷地整形・出入口・外周フェンス整備

建物設置可能なように整形する作業と出入口門扉と外柵関係の設置作業
建設機械－07m3 程度のバックホー、ダンプトラック、資材搬入車両等。

・事務所・宿舍建設時

資材搬入車両（大型、中型）、クレーン車。

ハウス業者の車両 20 台程度

事務所からの出入り

- ・工事現場への往復

毎朝 6:30～8:00 に 20 台程度の見込み

毎夕方 18:00～19:00 に 20 台程度の見込み

上記以外の昼間 適時車両出入り有

上記以外の夜間 トンネル掘削時は時々出入りがある

- ・土曜日 1回/月は現場休工の予定

他の土曜日の昼間は稼働、土曜日夜は休工予定

- ・日曜日 原則休工ではあるが現場保守、機械類整備・保守のため出入りがある予定

- ・祝日 原則現場は稼働するので通常と同じ

- ・その他 宿泊職員・作業員がプライベート時間に随時出入り

- ・長期休暇 年末正月、ゴールデンウィーク、盆休みは 5 日～1 週間程度休工予定

4. 概略予定工程

次頁

予定工程表

設置する建物・工作物	数量	平成29年						平成30年				平成31年				平成32年	
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
フェンス・出入口ゲート 不陸の整形	1式																
元請け事務所・ゴミストック設備	1棟						使用開始	使用開始									
元請け宿舎	1棟						使用開始	使用開始									
元請け事務所周り 舗装工	1式																
協力会社(トンネル) 事務所及び宿舎	1棟目																
同上周囲舗装 事務所及び宿舎	2棟目																
協力会社(トンネル) 事務所及び宿舎	2棟目																
同上周囲舗装 事務所及び宿舎	2棟目																

7月19日 説明会 黒線
8月23日 説明会 赤線 (変更箇所のみ)



平面図(計画図)

